

第9回 新胎児学研究会

日時：2021年11月13日(土) 13:15~17:30

開催形式：Web開催（ライブ配信のみ）

会長：関谷 隆夫（藤田医科大学医学部 産婦人科学講座 臨床教授）

テーマ：『母の心・子の心』

参加費：3,000円（学生、初期研修医、新人助産師（1年目）は無料）

参加登録：以下のURLまたは右のQRコードよりご登録をお願いいたします。

<https://forms.gle/BZs5d2aVeTkuDTN9A>

協賛：GEヘルスケア・ジャパン株式会社

後援：日本赤ちゃん学会、日本母体胎児医学会、愛知県産婦人科医会

プログラム：

13:15~13:20 開会の挨拶

13:20~14:10 特別講演1『ヒト胎児シミュレーションモデルによる構成論的発達科学』

（座長：香川大学医学部 母子科学講座 周産期学婦人科学 教授 金西 賢治 先生）

東京大学大学院 情報理工学系研究科 知能機械情報学専攻 人間機械情報学講座
教授 國吉 康夫 先生

14:10~15:00 特別講演2『胎児の低酸素虚血障害』

（座長：藤田医科大学医学部 産婦人科学講座 臨床教授 関谷 隆夫 先生）

名古屋大学医学部附属病院 総合周産期母子医療センター 新生児部門
病院教授 早川 昌弘 先生

15:00~15:10 総会

15:10~15:25 休憩

15:25~17:25 シンポジウム『母の心・子の心』

（座長：名古屋大学大学院 情報学研究科 認知情報論講座 教授 川合 伸幸 先生

昭和大学医学部 産婦人科学講座 准教授 松岡 隆 先生）

『地域における周産期メンタルヘルス支援体制に向けて』

順天堂大学医学部附属順天堂越谷病院 メンタルクリニック
教授 鈴木 利人 先生

『妊娠母体の環境と子の心の発達との関連について～基礎研究からの知見を中心に～』

滋賀医科大学医学部 解剖学講座 生体機能形態学部門
教授 宇田川 潤 先生

『母体ストレスが胎児に与える影響：動物モデルからの警鐘』

浜松医科大学医学部 神経生理学講座
教授 福田 敦夫 先生

『親のメンタルヘルスと子どもの脳発達』

東北大学 加齢医学研究所 スマート・エイジング学際重点研究センター
助教 松平 泉 先生

『周産期におけるメンタルヘルス—ボンディング障害について』

名古屋大学 心の発達支援研究実践センター
教授 金子 一史 先生

17:25~17:30 閉会の挨拶

